

第二回 笠松町議会臨時会開会

第二回笠松町議会臨時会が二月二日開会され、次の案件が原案のとおり可決されました。

笠松町自転車駐車場設置条例の一部を改正する条例について

借地返還のため、笠松駅西自転車駐車場を廃止するもので、施行は三月二十三日より。岐阜県市町村会館組合を組織する市町村数の増減につ

いて

益田郡萩原町、小坂町、下呂町、金山町および馬瀬村が三月一日に合併し、下呂市となることに伴う構成市町村による協議

平成十五年笠松町一般会計補正予算について

笠松駅西自転車駐車場の原状復旧費など総額四百六万六千円の増額補正をするもの。

優良青少年育成推進指導員

知事表彰

尾藤 誠一さん

青少年育成推進指導員に対する知事表彰を受賞されました。

尾藤さんは、町子ども会育成協議会会長、町青少年育成町民協議会長、平成六年からは県青少年育成推進指導員として、長きにわたり地域の青少年の健全育成に尽力されました。

今回の受賞はその功績が認められたものです。



二月二十三日、県庁で開催された平成十五年度青少年育成県民協議会の席上、尾藤誠一さん(天王町)が平成十五年度優良

美しい都市景観づくりのため

屋外広告物街頭キャンペーンを実施

美しい都市景観づくりのため、まちの美観を損なう「違反屋外広告物」の除去作業などが、二月十日、美笠通りから笠松駅にかけての区間で、地元町内会長をはじめ、景観モニターや商工会などが参加し、羽鳥警察署の協力を得て行われました。

当日は、道路脇の電柱やフェンスに貼ってあるチラシ、ポスター、立看板などの違反屋外広告物をヘラやペンチを使って一つひとつ除去しました。

参加者の一人は、「違反屋外広告物の除去で、道路脇がすっきりきれいになって、気持ちいいですね。これからも地元住民と行政や警察などが協力して、まちの美観を守っていききたいです」と語られました。



ヘラを使って電柱の広告を取る参加者

町老人福祉大会・芸能発表会

高齢者の社会参加を推進しようとして町老人福祉大会と芸能発表会が二月十八日、中央公民館で会員ら二百八十人が参加して開催されました。

大会では、広江町長のあいさつのおと、多年にわたり単位老人クラブの会長として会の運営に貢献されたかたや優良クラブに対し、伊藤町老人クラブ連合会長から表彰状が手渡されました。

また、加藤県議会副議長、葛西岐阜地域福祉事務所長をはじめ来賓のかたがたからの祝辞に

続いて、長寿社会にいきがいをお求め「健康・友愛・奉仕活動」などを積極的に展開していくことを趣旨とする大会宣言を可決しました。

大会終了後には、会員による芸能発表会が行われ、民謡、民謡、詩吟、カラオケなど日ごろの成果が披露されました。なお、表彰を受けられた皆さんは次のとおりです。

【町老人クラブ連合会長表彰】
個人
浅野道雄(田代緑寿会二)

団体
北門間第一



詩吟を披露する会員の皆さん